

令和2年度社会教育関係職員研修会 (第3回スキルアップ研修)

令和3年2月5日(金) 14時～

東広島市教育委員会 生涯学習部 生涯学習課
課長補佐兼社会教育主事 福永 崇志

改めて、ひろプロとは？

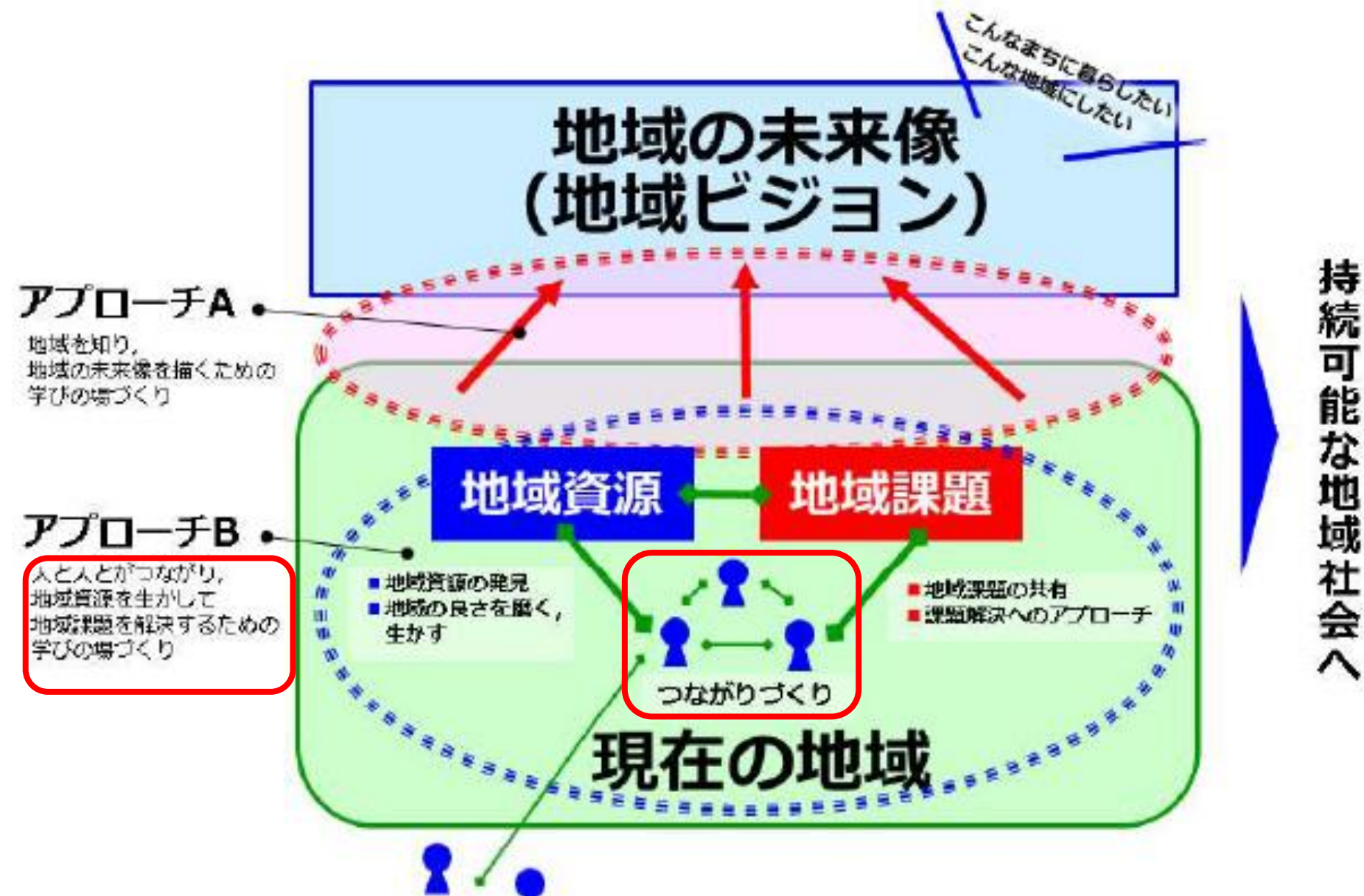
広島版『学びから始まる地域づくりプロジェクト』

2つのミッション

アプローチ A

アプローチ B 東広島チーム

「学びから始まる地域づくり」における2つのアプローチ



広島版「学びから始まる地域づくりプロジェクト」(略称:ひろプロ) 支援事業

趣旨

地域住民にとって最も身近な学習・交流の活動拠点である「公民館」(*)が、多様な主体と連携・協働して地域課題に対応した学習機会を提供し、学びを通じた地域課題解決の活動を促進するための拠点として重要な役割を果たせるよう支援する。

※「公民館」は、「コミュニティセンター」等の公民館類似施設を含む。

現状と課題

- 「高齢者の趣味・教養のたまり場」というイメージが定着し、利用が活性化していない。(利用者の減少・固定化)
- 多様な取組が行われているが、学びの成果を地域課題解決につなげる具体的な仕掛けやノウハウの蓄積がない。

→ 市町の間で取組格差あり

目指す姿

- 地域の多様な世代の人々(機関・団体等を含む。)が「公民館」に集い、豊かなつながりや学び合いが生まれている。
- 「公民館」がコーディネート機能を発揮し、住民の主体的な学びを通じた地域課題解決の取組を促進するための地域ネットワークの中核拠点となっている。

→ 市町の現状・課題に応じた県の支援

新たな取組の概要

- 住民の主体的な学びを通じた地域づくりの推進に向けて、社会や地域の課題解決と学びをつなげる「学習プログラム」のモデルを実証開発。

「ひろプロ」のコンセプト

- ① 広島モデルを実証開発(オール広島)
- ② 実践の拠点は「公民館」
- ③ アレンジ自由・成長性・発展性
- ④ 体験型・参加型・参画型
- ⑤ 連携・協働・共創

- プログラムをアレンジして各地域の実態に応じたプロジェクトをコーディネートできる人材(「公民館」職員等)を育成。

- 地域資源(社会資源)である「公民館」を活用し、行政(首長部局)や大学・企業・NPO、地域の関係機関・団体等の多様な主体と連携・協働しながら、地域住民が主体的に参画できる社会教育・生涯学習のプロジェクトとする。

- 県及び市町の「社会教育主事」がその役割を発揮し、専門性(有用性)を生かす仕組みを取り入れる。

→ 市町では対応困難な県域でのモデル的取組

具体的なイメージ

■ 「ひろプロ」の実証開発

◆ 地域の未来像を共有するための学びの場づくり

地域づくりワークショップ、まちづくり学校、まちづくりカフェ、地域のお宝発見、公民館エリア探検、ふるさとの未来・再考!フォーラム、これからの○○地区を考える会、未来づくりトークセッション...

◆ 地域の人材による家庭教育支援

子育てサロン・おしゃべりカフェ(地域の居場所づくり)、子育て講座(「親の力」をまなびあう学習プログラム講座等)、家庭教育支援チームの組織化、子育てサポーター・ファシリテーター等の地域の人材育成、子育てに役立つ情報の提供・啓発...

◆ 地域の人材による地域学校協働活動の推進

公民館等を拠点とした体制整備・仕組みづくり、学校支援活動(学習支援、学校環境整備、登下校の見守り等)、放課後子供教室、地域未来塾、地域の人材発掘・育成(研修、人材バンク)、地域住民の理解促進・ビジョン共有...

◆ 地域の人材による社会的包摂の実現

地域子供食堂、○○公民館カレーの日、ユニバーサルカフェ、できること持ち寄りワークショップ、地域支えあいプロジェクト、セーフティネット学習会、地域支え合いマップづくり...

◆ 地域防災・減災の仕組みづくり

関係組織のネットワーク化、避難所運営の仕組みづくり、防災ワークショップ、防災キャンプ、防災フェスタ、防災運動会、子供防災士養成講座、避難所開設訓練、防災「ひろしまプログラム」、「みんなで減災」一斉地震防災訓練、ハザードマップ作成...

◆ その他(地域資源を活用した地域課題解決・地域の人材育成)

若者やシニア世代の地域参画、地域行事活性化・地域の担い手育成、高齢者の健康・生きがいづくり、介護、多世代交流、グローバルリーダー育成、伝統文化継承、ふるさと教育、空き家対策、婚活支援、地域ブランド・特産品開発、コミュニティビジネス...

■ 学びを通じた地域づくりに関するコーディネータの向上 (「ひろプロ」コーディネーター研修、モデル実践の支援)

- 「ひろプロ」の企画・調整・運営を務める職員対象の研修を実施
- 既存の「地域課題対応研修支援(訪問型研修)」の枠組を活用(拡充)し、市町の現状・課題に応じて、モデル実践を支援
- 「『ひろプロ』コーディネーターハンドブック」開発(調査研究)

■ 参加促進・成果発信・「公民館」のイメージ向上

- 事業成果発信による、新たな参加者層の巻き込み
- アイコン・イメージキャラクター等開発



「ひろプロ」マーク

現在の取組

公民館等活性化モデル事業 (H26~)

子供を含めた地域住民が公民館等に愛着と理解が持てるような活動に対して助成(企画の支援)【主催:県公民館連合会】
→ 認知度向上・活用促進・情報充実

訪問型研修 (H28~)

各市町の課題に応じた研修の実施について、県の社会教育主事が訪問して支援
→ 研修が必要な市町への働きかけ

公民館等取組事例集 (H28~)

公民館等の取組事例を収集し、HPで情報提供
→ 新たな好事例の開発・支援

社会課題 地域課題

- 少子高齢化・人口減少
(人生100年時代)
- 地域の担い手不足
- 防災減災
- 環境・福祉
- 産業・雇用
- 家庭教育支援
- 学校支援
- 貧困・教育格差
- 伝統文化継承
- グローバル化...

ひろプロ

公民館から地方創生!



課題解決

地域づくり

コミュニティの活性化

地方創生

地域資源(社会資源)の活用
(公民館, コミュニティセンター等)

地域づくりのための
新しいプラットフォーム
としての
「公民館」へ発展

※「公民館」は、「コミュニティセンター」等の類似施設を含む。

ひろプロのイメージは…

ニーズ調査

企画・立案

講座実施



学習者



ひろプロ

実は、ひろプロは…

ニーズ調査

企画・立案

講座実施



ひろプロ

もっと言えば、ひろプロは…

ニーズ調査

企画・立案

講座実施



ひろプロ

もしかしたら、ひろプロは…

ニーズ調査

企画・立案

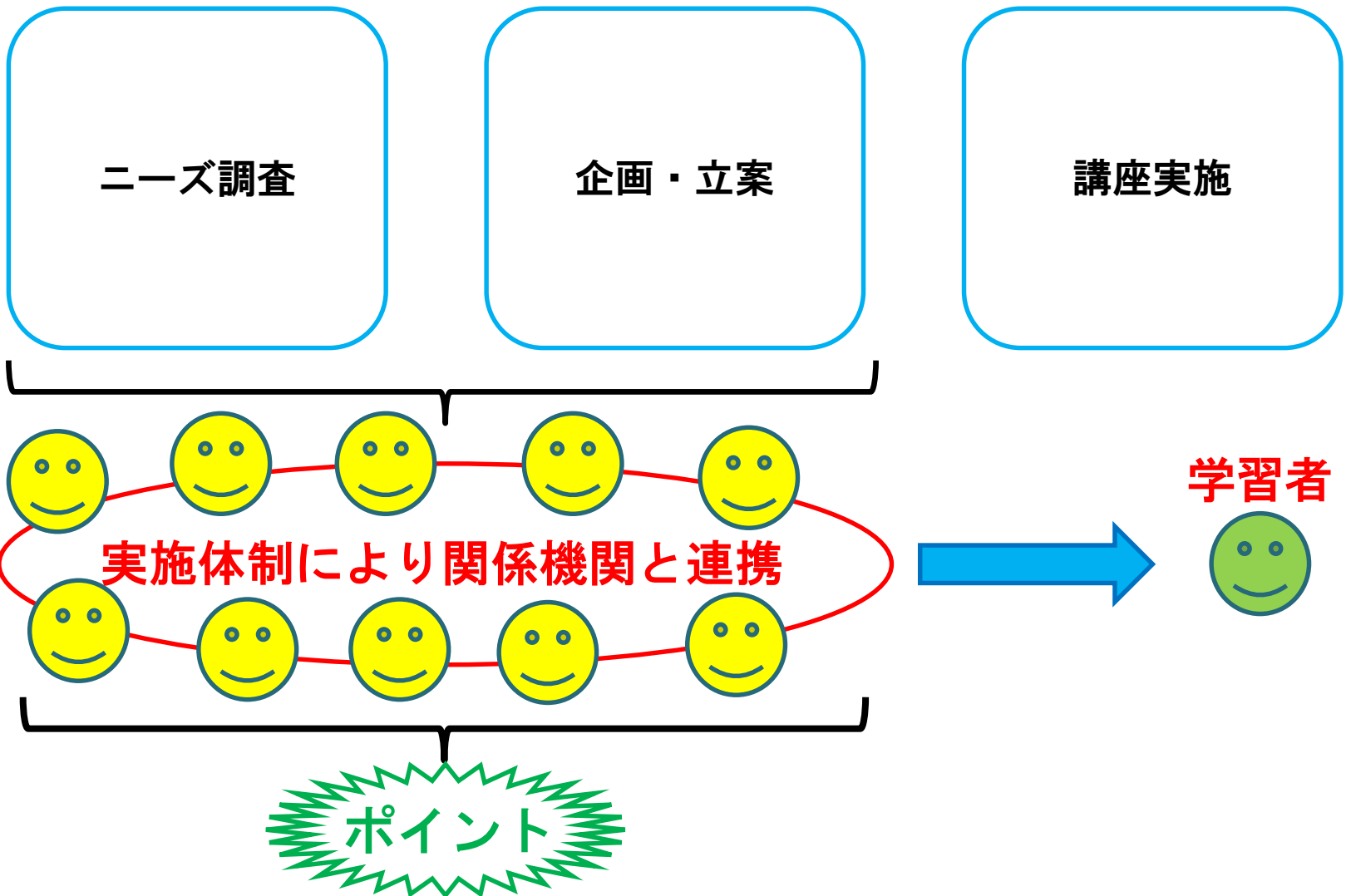
講座実施



ひろプロ



ひろプロ事業計画の展開



ひろプロ事業計画の展開（例）

ニーズ調査

企画・立案

講座実施

ワークショップ①

ワークショップ②

企画運営会議

座学

ものづくり

フィールドワーク

求められる「力」

コーディネーターとしての役割

求められる「力」

- ① 住民の歩みに伴奏する
- ② 客観的に地域を知る
- ③ 地域の過去と現在と未来をつなげ、企画する
- ④ プロジェクトを組み立て、実行に向けて調整する
- ⑤ 円滑なコミュニケーションをとる
- ⑥ 地域づくりの基盤となるネットワークを育む
- ⑦ ビジョンを持つ、共有する更新する
- ⑧ プラットホームとしての「公民館」をデザインする

求められる「力」

- ① 住民の歩みに伴奏する
- ② 客観的に地域を知る
- ③ 地域の過去と現在と未来をつなげ、企画する
- ④ プロジェクトを組み立て、実行に向けて調整する
- ⑤ 円滑なコミュニケーションをとる
- ⑥ 地域づくりの基盤となるネットワークを育む
- ⑦ ビジョンを持つ、共有する更新する
- ⑧ **プラットフォーム**としての「公民館」をデザインする



ひろプロ、理解できましたか？



来年度の事業を考えてみましょう！